

瓊水

瓊のように清く 鉄のように強く 手をつなぎ
のびる北っ子

校長 田崎俊一郎



危機管理

先日貯水池の近くを車で通っていると随分と水が減っているように感じました。そういえば11月になって、まとまとった雨の降った日が少ないように感じます。もともと平戸の11月の降水量は少なく、乾燥する日が多いそうです。乾燥した日が多くなるとインフルエンザ等感染症も流行しやすいと聞きます。十分に注意をしたいと思います。

さて、先週は市内で発生した事案に対する緊急対応のため、準備をしていた授業参観や懇談会、PTA役員選出、学校保健委員会講演会とさまざまなことが中止となり、たいへん残念でした。先週の木曜日、金曜日には緊急の引き渡しによる下校と登校になりましたが、保護者の方のご協力により、大きな混乱もなく登下校することができました。ありがとうございました。今回のことでの、学校でもさまざまな点で危機管理を考えさせられる機会となりました。これまで東日本大震災や新型コロナ感染症の流行に際して、学校の危機管理が問われ、その都度危機管理マニュアルの見直しが行われてきました。危機管理という面から今回の事案を振り返ってみると、つぎのような課題が見られました。

1 情報の伝達について

…今回は“安心・安全メール”での発信となりましたが、うまく情報が伝わらないところもありました。また、“安心・安全メール”が万が一機能しない場合、どのように情報を伝えるかについても検討しておく必要があると感じます。

2 引継ぎについて

…今回は、保護者の方には車の中で待っていただき職員がひとりひとりをつれてくる形で行いました。確実性はありますが時間がかかる場合がありました。また、子どもたち自身が、だれがお迎えにくるかわからないため、戸惑う場合もありました。日頃から緊急時のお迎えの際に誰が来る可能性があるかよく話し合っておくことも大切だと考えます。また、学校側も、だれに引き継ぐかすぐにわかるようにしておくことも大切であると思いました。

3 車両の乗り入れについて

…今回は、保護者の方に車の中で待機してもらったことや1,2年生と3~6年生の下校時刻がちがったことで、ある程度の混雑は避けられました。しかし、これが全校一斉での引き渡しとなると今回以上の混雑が予想されます。また、車の出入り口が1か所しかないため、渋滞が発生し、駐在所の方に交通整理をしていただくことになりました。今回の反省をもとに、さらにスムーズに車両をつかっての引き渡し方法についても考えいかなければならぬと思いました。

今回の事案では保護者の方のご協力で大変スムーズな引き渡しができました。改善点は今後に生かしていきたいと考えます。

図書館見学

ではちがうところがいろいろと見えてきます。壁を美しく飾るステンドグラスや海ができるデッキなど、平戸らしさがあちこちにちりばめられています。図書館は、いるだけでも心が落ち着きます。たくさんの本に囲まれていると興味関心のアンテナが刺激され、さまざまなことに関心がでてきます。今回の見学を生かして、もっともっと図書館を利用してくれたらよいと思いました。



平戸市の自慢である平戸図書館を見学させていただきました。今回の見学は2年生です。これまで利用したことのある子もいましたが、図書館の方の説明を聞くと、これまで見てきました。壁を美しく飾るステンドグラスや海ができるデッキなど、平戸らしさがあちこちにちりばめられています。図書館は、いるだけでも心が落ち着きます。たくさんの本に囲まれていると興味関心のアンテナが刺激され、さまざまなことに関心がでてきます。今回の見学を生かして、もっともっと図書館を利用してくれたらよいと思いました。